明石市議会議員

かなおよしのぶ活動



12月本会議での一般質問の内容

放課後等デイサービスの現状と今後について

親の収入により費用負担額が決まってしまうなど子の障害等の事情とは関係ない課題、 すべてのこどもをまんなかにして家族の声をもっともっと広く出していけるような 仕組みと障害児もその家庭も共生できる 社会にしていくことが必要ではないか。



「発達障がい児の親の会おつきさま」の 皆さんと市民の会の議員で懇談

(明石市の答弁要旨)

子育てを行う家庭の利用者負担額の軽減を図ることは 重要であると認識している。さらなる負担軽減や無償化 の導入には制度の持続可能性の問題などもあり、慎重な 検討が必要。

放課後等デイサービスの将来について、市民の皆様が障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重しあい、理解しあいながら共に生きていく共生社会の実現に向けて、**障害のある児童の地域社会への参加・インクルージョンを推進**していくことが重要である。

引き続き、支援を必要とする全ての児童が、質の高い発達 支援を受け、乳幼児期から学齢期、社会参加に至るまで、 地域で安心して暮らせるよう取り組みを進めていく。



災害発生時における福祉避難所の連携体制について

福祉避難所である明石養護学校では、当事者及びその家族が安心して 避難できるように災害対応に取り組まれているが、**隣接する神戸大学 付属特別支援学校との連携体制を構築する**ことで、より迅速に災害対応 に取り組むことができるのではないか。

障害児者への対応として必要な備蓄品等の確保について

災害の発生を想定して緊急の備蓄品等を保管はしておくことは必要であり、水、発電機、充電器、トイレカーの配備、トイレの整備は特に必要と思われる。これらを周辺地域で使用する備蓄品等として保管するなど、 災害時に迅速に有効活用できる体制を構築できないか。また神戸大学 付属特別支援学校の敷地内には、地下水貯蔵タンクがあると聞いているが、緊急時に使用させてもらえる方法を作れないか。

(明石市の答弁要旨)

災害時に障害児、障害者を受け入れるには、それぞれの障害の程度や状態に応じたスペースの確保、ニーズに応じた物資の提供など、きめ細やかな対応が必要となる。今後、大久保の北部にある福祉避難所間の連携・協力を目的とした、市との意見交換会、福祉避難所の開設・運営訓練などの機会を設け、より迅速な災害対応に取り組んでいきたい。



神戸大学付属特別支援学校 敷地内の地下水貯蔵タンク

市内の踏切内の安全対策強化について

市内には多数の踏切があるが、一部は**踏切内の** 歩道部分が狭く危険であり、通学路として使用している箇所もあり、市民からの相談がある。 こども達、障害のある方が通行するにはかなり厳しい状況になっているが今後の対応策について見解は?

(明石市の答弁要旨)

議員からの質問の通学路や障がい者における踏切安全対策について、地域や小学校と一緒に通学路点検等の結果、危険とされた踏切については安全対策の要望を受けている踏切もある。 明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画とも整合 を図りながら検討を進めていく。



すべての人にやさしい街づくり、だれひとり取り残さない明石へ

市民の皆さんから大切な一票をいただいて、議員として2年目の活動をしています。 福祉現場、こども園、教育関係の施設などを訪問する中、山積する問題を目の当たりにし、 ご利用者、ご家族、支援者問題からのお声も直接お聞きしています。

「福祉制度が新しくできても十分に活用できているか、柔軟に対応ができているか」 「制度設計をしていく担当職員が本当に足りているのか」など、 明石がやさしい福祉の街になるには、まだまだ課題が沢山あります。 引き続き、常に市民目線で物事に考え取り組んでまいります。



個人市政報告会&ミニシンポジウム 「明石市肢体不自由児者父母の会」 「発達障がい児の親の会おつきさま」の皆さんとともに開催

12/1開催。 住み慣れた地域で安心して暮らせる障害者支援を。 橋本けいご衆議院議員、黒田智子市議とともに、障がい当事者家族の立場で、社会 福祉士の立場で、介護福祉士の立場で、職員の立場で色々な角度からのお声を聞かせていただきました。今後の活動に活かしたいと思います。

シンポジウム後のアンケート(一部抜粋) ●現場や当事者の意見を直接聞くことができた ●強度行動障害という言葉は聞いたことがあるが実際の現場でおき ていることを知らなかったので話が聞けて良かった ●障がいのこと等実際にその立場にならないとわからないと思うので、このような形で話が聞ける機会が 多くあるといい ●所得制限撤廃をして欲しい ●これからも障がい者に関するテーマを続けて欲しい ●福祉予算をもっと増額して欲しい ●大人のデイサー **ビスが明石で利用できるように ●機会があれば協力したい ●当事者の声を聞くことで当事者ではない人にも自分事として考える機会にしてほしい ●我が家** にも障害児のこどもがいる 少しでも住みやすい明石になるように動いてくれるとうれしい







明石市の小学校給食無償を求める請願書 署名提出に辻本達也議員と 一緒に 立ち会いました



11月にイングランド親善大会へ出場の ラインドラグビー日本代表 平 康裕選手が 市長表敬訪問(山下議員と金尾が同行)



大久保町にある 者支援施設 博由園の イベントを訪問



大蔵海岸公園で開催されたミニ運動会 ゃまぜ絆フェスティバル おとなの部」に参加 障害者支援施設の販売ブースにて



「明石市制施行105周年記念式典」にて 市民の会議員と橋本衆院議員とともに



大久保地区の「緑が丘秋祭り」に参加 住民同士のふれあいが大切と改めて感じる



市民広場で行われた明石商業高校の販売実習を視察 生徒の皆さんがアイディアを出して市内のお店とタイアップされ販売



神戸大学付属 特別支援学校の運動会を規密



長野県「まみちゃんねる」のまみさん訪問 **瞳がい当事者の保護者さんのYouTuber**



富山市での泉 房穂氏の講演へ 全身全霊のお話を聞かせていただきました



踏切、道路等の安全対策について地域から相談 市の担当課と一緒に現場を視察



明石市立文化博物館で行われた **瞳がい者アートの展覧会** 「ART SHIP 明石2024」を訪問



障害者のグループホームを訪問 スタッフさんがご家族の思いを 丁寧に傾聴されています



障害者支援施設五色精光園(洲本市)へ 強度行動障害支援にも 力を入れておられます



地域で開催された 餅つき大会に参加



地域の公園の 清掃活動に参加



ホームページ、SNSから情報を発信しています https://kanaofukushi.jp

